



橋本家のお雛様(資料館蔵)

第195回
企画展

酒田雛街道

雛と酒田の美酒

平成28年2月13日(土)～4月3日(日)

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日休館)

開館時間

午前9時～午後4時30分

入館料

一般100円 学生50円(土日は小中学生無料)

ギャラリートーク「酒田のお酒について」

—— 3月13日(日) 10時30分から(30分程度) ——

酒造りの解説のほか、地元食材を使った酒造りへの挑戦について、庄内酒彩倶楽部会長の池田吉伸氏より、たのしく説明して頂きます。

参加ご希望の方は、酒田市立資料館(24-6544)までお電話にてお申込み下さい。

酒田市立資料館

SAKATA CITY MUSEUM

〒998-0046 山形県酒田市一番町8番16号

TEL/FAX: 0234-24-6544

E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

① 酒造りの歴史を知る

豊かな水源を抱え、おいしい米が豊富に取れる庄内では、400年以上前から酒造りが行われてきました。幕府・政府の重要な税収源にもなった酒は、人々の間でどのように飲まれてきたのでしょうか。

② 酒造りの流れを知る

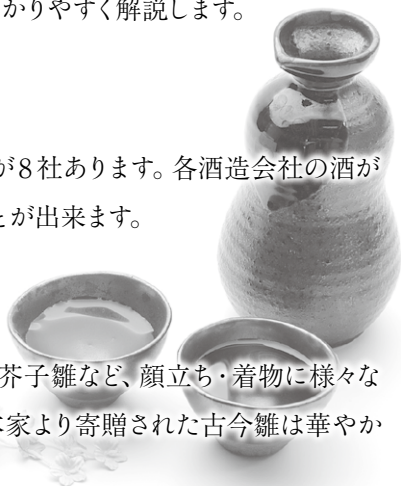
「米」「水」「麴」は、蔵人たちの努力でおいしい酒になります。この3つの材料が、なぜアルコールになるのか、わかりやすく解説します。

③ 酒造会社を知る

酒田市内には日本酒・焼酎製造会社が8社あります。各酒造会社の酒が持つ個性を、酒瓶・写真などで学ぶことができます。

④ お雛様を楽しむ

資料館のお雛様は、享保雛・古今雛・芥子雛など、顔立ち・着物に様々な種類があります。中でも、旧蔵元・橋本家より寄贈された古今雛は華やかで目を引きます。



私たちの住む街「酒田」では、おいしいお酒が日々各酒蔵の蔵人たちの手によって生産されています。品評会でも高く評価される銘酒が揃い、料亭や家庭での料理に彩りを加えます。
お酒が好きな人も、初心者の人もお雛様を眺めながら勉強してみませんか。今回の企画展では、専門知識の無い人にもわかりやすい解説で、酒造りの解説、銘酒紹介をいたします。



資料協力：酒田市立光丘文庫、亀ノ尾の里資料館（五十音順）

※当企画展では、お酒の試飲・販売はありません。展示のみとなります。

塞道幕・大壽和里大祭事より（資料館寄託）

松嶺の 富士 麓井 初孫 楯野川 上喜元 金龍 清泉川 菊勇

松山酒造株式会社

麓井酒造株式会社

東北銘醸株式会社

楯の川酒造株式会社

酒田酒造株式会社

株式会社金龍

株式会社オードヴィ庄内

菊勇株式会社

（代表銘柄 五十音順）

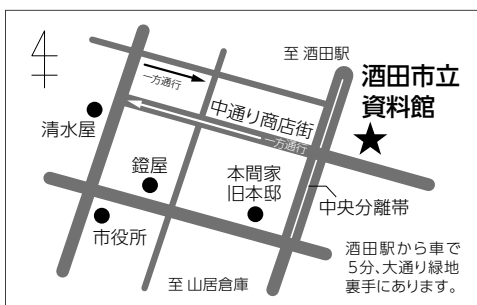
協力酒造会社一覧

次回企画展予告

資料館の
掛軸（仮）

平成28年4月8日（金）～6月6日（月）

（会期中無休）



酒田市立資料館

酒田市一番町8番16号

TEL/FAX: 0234-24-6544

sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp